

現場検査マイスター[®] (杭工事記録システム)



杭打ち工事の施工管理に関する生産性向上ICTツール

概要

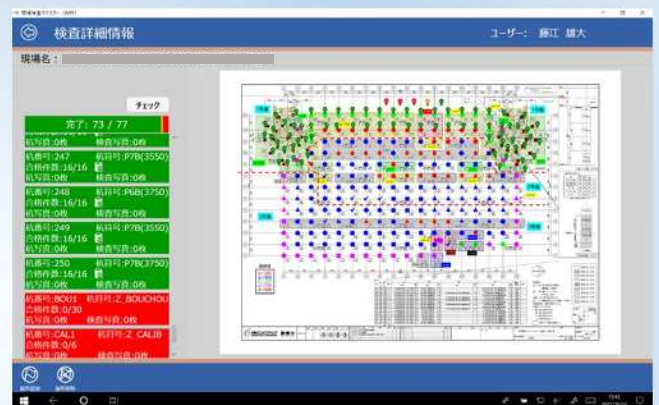
現場検査マイスター[®]は富士通Japan(株)と共同開発を行い、タブレットを用いた施工管理ICTツールとなっています。ジャパンパイルでは現在、主に既製コンクリート杭工事にて活用していますが、今後は場所打ち杭工事、鋼管杭工事においても展開していきます。

はじめに、社内システムと連携させ、各工法に沿った検査項目・管理値を杭1本ごとに登録します。

現場では、施工管理内容を確認しながら管理および測定結果の入力を行い、そのデータを活用して各種報告書（チェックシートや帳票等）の作成を行います。

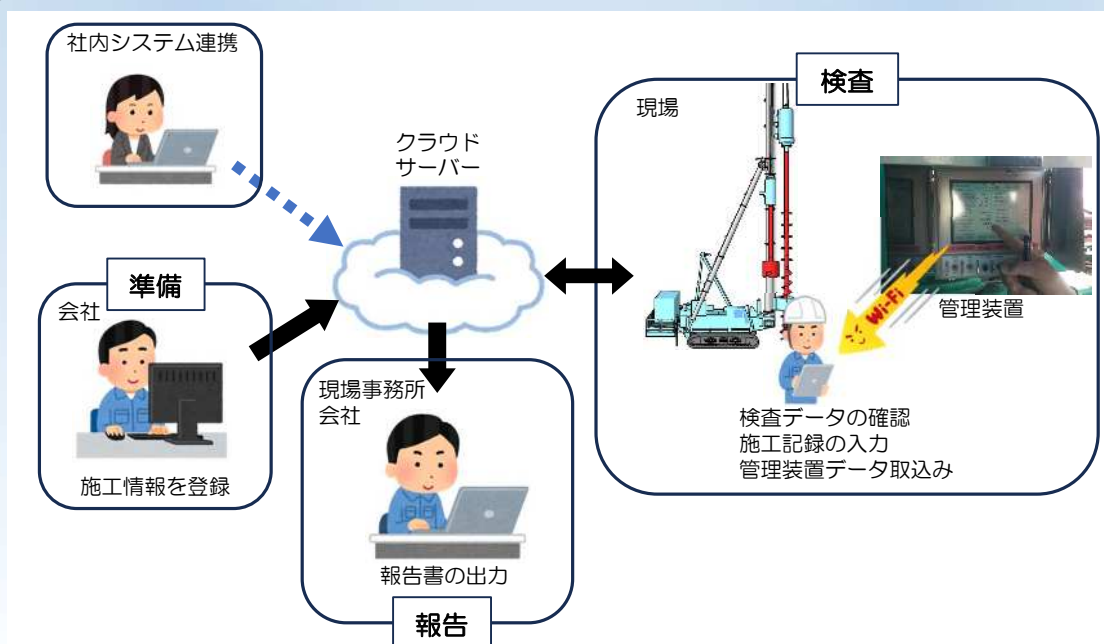
これにより、現場検査マイスター[®]は現場での作業負担の軽減と作業効率のアップを実現します。

また、施工図面や資料を取り込むことによって手持ち資料の煩雑さを無くし、スマートな施工管理が可能です。



システム

自社における設計段階からのデータをシステムで一元管理し、現場検査マイスター[®]に連携することで、事務作業から現場作業、報告書の作成に至るまでを効率よく行います。また、転記ミスなどによるヒューマンエラーを削減します。

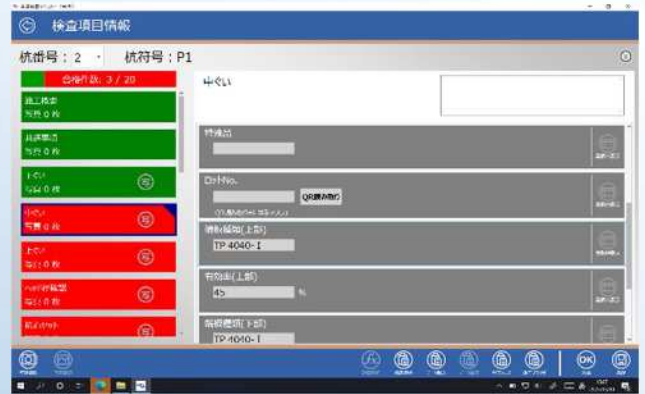


ジャパンパイル株式会社

施工管理・入力

各工法および現場条件に沿った検査項目・管理値を杭1本ごとに登録し、その内容を確認しながら施工管理を進めます。実測値と計画値、その管理範囲を確認しながら、実測値や合否判定を入力していきます。

統合型管理装置のWi-Fiに接続すれば、現場内で施工中の計測情報が確認できます。また、計測データファイル及び記録画像（画面キャプチャ）の取り出しが可能です。



緑：実施済み項目 赤：未実施項目

写真撮影・QRコード読み込み



写真撮影の際は、必要な項目が表示された電子黒板を付けての撮影が可能です。

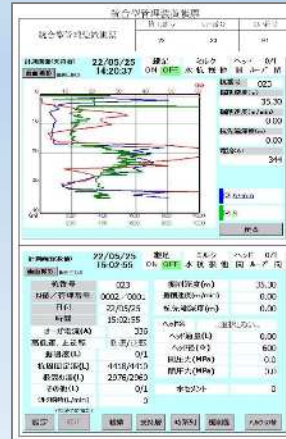
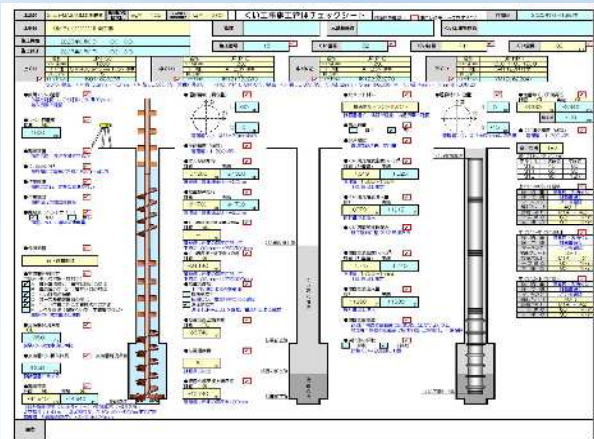
撮影した写真は帳票として出力でき、写真整理を省力化できます。

また、杭に張り付けてあるQRコードを読み込むことによって、使用杭の整合判定を行うことができます。

これにより、現場では目視による確認とシステムによる確認のダブルチェックが可能となりました。

施工記録の出力

入力した施工記録より、施工報告書（チェックシート、継手記録など）を出力できます。



書式はカスタマイズフリーなので、あらゆる様式に対応できます。